



すずたつ通信

人と企業を呼び込む東村山の営業部長

東村山市議会議員

鈴木たつお



<https://tatsuo.tokyo/>

すずたつプロフィール

- 昭和44年5月14日東京生まれ
- 東村山市本町在住
- 法政大学大学院経営博士前期課程修了
- 産業能率大学大学院経営情報修士課程修了
- マイクロソフト株式会社IT市場開発部長
- 株式会社ウイルコム(現ソフトバンク)法人事業本部執行役員事業本部長
- 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター客員研究員

鈴木たつおは政務活動費を受け取っていません。
議員報酬のみで議員活動をしています。

※政務活動費とは、地方自治法で定められた、「議会の議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費」

すずたつ通信 vol.8

12月定例議会報告

みなさん、こんにちは。寒い季節
体調管理にはお気をつけください。
今回の定例議会では、「友好都市
との人事交流で庁内の課題を解決
せよ」を質問させていただきました。

新久米川駅前構想実現に向けて

FAX送信先 042-315-7399

新久米川駅構想は、単なる交通の利便性の向上だけではなく、高齢化社会に向けてた公共交通による南北の移動手段や災害時の迂回ルート確保など多面的な機能が期待されます。新久米川駅を計画倒れにしないためにも、皆様の応援とご理解をお願い致します。新久米川駅を実現するために、ご賛同頂ける方は、下記にご署名ください。ご署名は、郵送・FAX・手渡しの他にQRコードからWeb経由でも承っております。



ご署名

ご住所

お電話番号

メールアドレス

https://tatsuo.tokyo/seisaku/new_kumegawa

@

みなさん、こんにちは。
今回の定例議会では、『友好都市との
人事交流で市内の課題を解決せよ』についてを質問させていただきました。

12月定例議会報告



鈴木議員

職員のスキル向上や経験のために、他の組織で研修や人事交流を行った事はあるのか？

国や、東京都などに1年から2年程度の期間で行政課題の解決や政策立案を目的に派遣している。



鈴木議員

当市は中国蘇州市と友好都市であるが、研修や人事交流を行った事はあるのか？

短期の派遣はしているが、本格的な人事交流は行っていない。



鈴木議員

当市は、この5年で法人税は右肩下がり法人の誘致は課題である。巨大な経済都市である友好都市と人事交流を行い、積極的に法人誘致を行うべきと考える。また観光でインバウンド経済を狙うのであれば、蘇州市と密に交流する事が望まれる。民間企業との人材交流や研修は行ったことはあるのか？

現在、他の自治体でも民間企業と人材交流を行っている事は把握している。当市も過去にイトーヨーカ堂とは接遇を目的に派遣研修を行った事がある。



鈴木議員

民間や他の役所へ派遣研修した効果や評価を伺う。

職員も勉強になったと理解している。



鈴木議員

市内で人材を教育する事も大切であるが、足りない人材は民間との人材交流で補えばスピード感をもって対応出来る。また任用とは違い、人件費はかからない。デジタル化対応の課題解決には効果が見込まれると考える。企業誘致やデジタル化の対応は喫緊の課題であるが、民間企業や姉妹都市との人事交流研修をどのように考えるのかを伺う。

当市のデジタル化は喫緊の課題である。そのためには、民間企業との人事交流は必要と考えており、取組んでいく。一方で友好都市との交流であるが、検討したいが言葉の問題やコロナ禍であるために早期の実施は難しいと理解する。



鈴木議員

言葉の問題は関係ない。派遣して交流して言葉は学べる。もしくは市内で蘇州市との派遣を公募してやる気のある職員を送り込めば言葉の問題は重要ではない。またコロナ禍だからこそ、いま準備する事で、コロナ禍が終息後に良いスタートが切れる。スピード感をもって対応願いたい。



部長



部長



部長



部長



渡部市長

蘇州市は、人口1,000万人を超える都市で、ほぼ東京都に匹敵する巨大都市です。世界的に有名な大企業が多く存在し、中国有数の大企業が本社を構えています。1980年から東村山市と蘇州市は友好都市の関係にあり、人口減少や法人企業が撤退する東村山市としては、更なる人事交流により法人企業の誘致や観光誘致に力を入れたい都市です。

蘇州市

